

平成25年2月期 売上客数前年比-確報-

■ 全社		3月	4月	5月	第1四半期	6月	7月	8月	第2四半期	上期	
既存店	売上	15.7	2.2	-4.6	3.7	-0.6			-0.6	2.6	
	客数	13.3	0.7	-5.3	2.1	-3.2			-3.2	0.7	
	客単価	2.0	1.4	0.7	1.6	2.6			2.6	1.9	
全店	売上	14.3	0.8	-6.1	2.3	-1.7			-1.7	1.3	
	客数	11.9	-0.6	-6.8	0.7	-4.2			-4.2	-0.6	
	客単価	2.1	1.4	0.7	1.6	2.6			2.6	1.9	
店舗数	新店	3	3	1	6	0					
	退店	2	2	4	7	0					
	店舗数	1,100	1,101	1,098	1,098	1,098					
		9月	10月	11月	第3四半期	12月	1月	2月	第4四半期	下期	通期
既存店	売上										2.6
	客数										0.7
	客単価										1.9
全店	売上										1.3
	客数										-0.6
	客単価										1.9
店舗数	新店										
	退店										
	店舗数										

※既存店---13ヶ月以上稼働している店舗が対象とし、その店舗の前年同月との対比。
 ※月初発表の前年比数値は速報値。中旬以降、確報値を掲載します。

●2012年6月度 概況（下記コメントは速報値の数字をベースにしています）

当月の全社全店売上前年比は1.8▲%、全社既存店売上前年比は0.8▲%だった。

前年度の6月は、東北地区の復興重要や節電シューズ需要の押し上げがあった上に、中旬以降、気温が大きく上昇した。

一方、当年は、東北地区の売上が厳しかったほか、低温傾向が続き、サンダルその他の夏物商品が不調だった。

部門別には、紳士靴部門、スニーカー部門が前年に対してプラス。

PBおよびNPBの販売状況は、紳士靴部門では「ハイドロテック・ブルーコレクション」や「ハイドロテック涼風爽快」、

「セダークレスト・ウォッシュャブル」、「ハイドロテック・ブラックコレクション」などが活躍。婦人靴部門では、「MCマリ

・クレール」のレインブーツや「990プロジェクト」のレインブーツが好調。子供靴では「バイオフィッター・ツインクル」、

スニーカー部門では「バイオフィッター・エア」、「セダークレスト・Wフェイス」、などが好調だった。

販売点数は減少、販売単価は増加した。

●新規出店 0

●退店 0

●店舗数(月末)

チヨダ(CY):	130
東京靴流通センター+サ・シューズ(TSRC):	577
シュープラザ(SP):	349
SPC:	36
セダークレストショップ(CC):	4
シューパレット:	2
合計	1,098